

## 閉塞性動脈硬化症

- 主に足の動脈に動脈硬化が起こり、狭くなるか詰まるかして、足を流れる血液が不足し、それによって起きる血管病です。
- 重症の患者さんでは、足を切断しなければならない場合もありますから、侮れません。

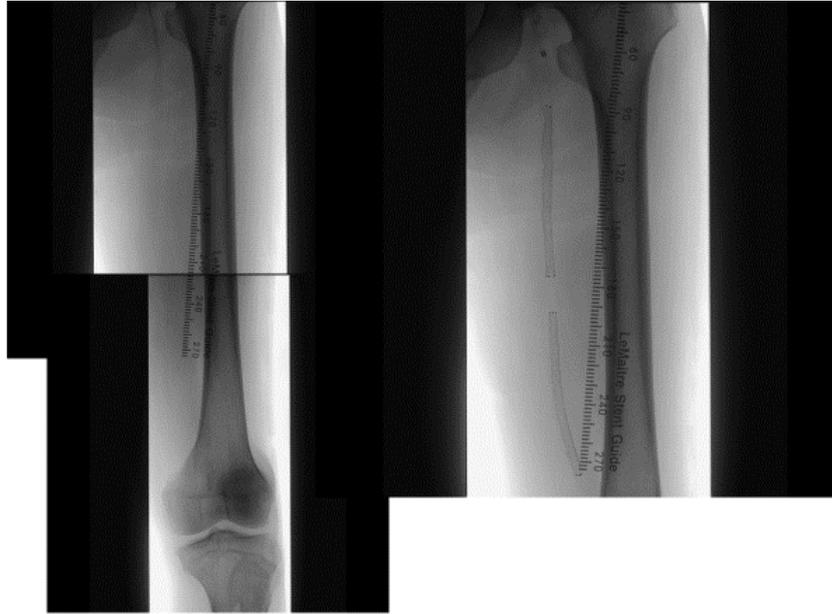
## 危険因子

- 糖尿病
- 高血圧
- 脂質異常症
- 喫煙
- 食生活の欧米化で増加



## 治療

- 薬物治療 抗血小板剤の内服
- 運動療法 週に3回、1回30分の運動が有効とされています。もちろん内服併用が重要です。
- カテーテル治療 狭くなった血管を風船で広げたり、そこにステントと呼ばれる金属製の管を入れて固定します。患者さんの負担が軽くて済む治療法です。
- バイパス手術 外科的にいい血管から末梢のいい血管へバイパスを置きます。



## ステント治療



図右はバイパス術、左はステント留置の状態です。

病態によって治療法を選択します。

この症例は足部壊死、潰瘍のある症例で、切断することなく治癒しました。

下肢冷感、間欠性跛行、安静時痛、潰瘍・組織欠損等、本疾患が疑われる方は当科受診をお勧め致します。

ご不明点があればご連絡お願い致します。

当院は保険診療ですので、治療費が他院より高いことは決してございません。

けいゆう病院外科 松本秀年